

「危険物施設の風水害対策のあり方に関する検討会」

(令和2年度第3回)【議事要旨】

1 開催日時

令和3年3月18日(木) 午前10時00分から午前12時00分まで

2 開催場所

Web開催

(事務局) 東京都千代田区霞が関1-3-1

経済産業省別館 第1111号共用会議室

3 出席者(敬称略 五十音順)

委員

安倍 正能、伊勢 正、大谷英雄(座長)、小川 晶、酒井 朗、佐川 平、
佐藤 雅宣、渋谷 和伸、清水 陽一郎、南部 浩一(代理 山田 實)、
長谷川 清美、藤井 公昭、松井 晶範、安光 秀之

オブザーバー

梅津 肇、太田 克久、渡邊 泰也、樋渡 智咲、深澤 真智、前田 健太郎、
増子 義晃

4 配布資料

- 資料3-1-1 東京消防庁の風水害対策指導について
(非公表資料につき検討会中の画像提示のみ)
- 資料3-1-2 危険物施設の風水害対策に係る相模原市の取組について
- 資料3-2-1 危険物施設の風水害対策のあり方に関する検討報告書(令和2年度)
概要
- 資料3-2-2 危険物施設の風水害対策のあり方に関する検討報告書概要
- 資料3-2-3 危険物施設の風水害対策のあり方に関する検討報告書(案)
- 参考資料3-1 危険物施設の風水害対策の情報伝達に係る調査分析業務報告書(案)

5 議事

(1) 議事1 消防機関の危険物施設の風水害対策指導の取組みについて

【座長】 それでは議事1の、風水害対策指導の取組みについてとして、実際に指導に取り組まれている東京消防庁及び相模原市消防局から、取組事例について説明いただきたいと思う、最初に、東京消防庁の事例を紹介する、委員に説明を願う。

【委員】 資料3-1-1をWeb会議の画面上で共有し、説明を行った。

【座長】 ただいまの説明について、皆様の御質問や御意見があれば、挙手の機能でお願いしたいと思う。

私のほうから1つ。指導継続中の事業所というのは、風水害の危険性のある事業所と考えてよいか。

【委員】 ほとんどがある事業所ということ。また、まだ事業所のほうで判断しかねているというところもある。

【座長】 分かりました。かなりの数があるが、積極的に指導を行い、ほぼ終了している事は感嘆する。なかなか、Webだと質問しづらいというのはあると思う。

それでは、続いて相模原市消防局の取組について、相模原市消防局 増子様、説明を願う。

【増子氏】 資料3-1-1をWeb会議の画面上で共有し、説明を行った。

【座長】 ただいまの説明につきまして、皆様の御質問や御意見などいかがか。

かなり具体的に指導されているということですが、よろしいでしょうか。

事務局のほうで質問等があったらチェック願う。

【事務局】 事務局の危険物保安室長の渡辺ですが、東京消防庁さん、相模原市消防局さんのほうの、いろいろ御指導内容をお聞かせいただきまして、我々としても風水害対策という、これまでの危険物保安行政と少し違う部分に取りかかって、模索しながら進めてきた中で、非常にしっかりやっただいた内容をお説明いただき非常に心強く感じた。

本日は、東京消防庁の資料は画面限りということですが、非常にいい取組でしたので、東京消防庁さん、相模原市消防局さんの取組について、先行事例として、周知をさせていただきたいと思っている。

東京消防庁の説明にもありましたとおり、新たな試みなので、事業者側でどう取り組んで

いいのかわからないということは多々あるかと思う。そういう中で、具体的な消防の取組とか、また、でき得れば、両消防本部の管内の取組事例なども随時また提供いただけると、参考事例として周知できていいと思っているので、引き続き御協力いただきたいと思う。

(2) 議事2 風水害対策のあり方に関する検討会報告書(案)について

【座長】 よろしいか。それでは、議事2の検討報告書の概要(案)について、本検討会のまとめの検討報告書について、事務局から説明を願う。

【事務局】 資料3-2-1、資料3-2-2、資料3-2-3について事務局から説明を行った。

【座長】 2年間をまとめた報告で大量の情報があるが、皆さんの御質問や御意見などがあればお願いしたいと思う。

【委員】 非常によくまとめていただき、分かりやすかった。

私ども防災科研は、災害情報を共有するSIP4D、これは佐賀の訓練でも提供させていただいた、そういう立場であるのですが、報告書のほうにはSIP4Dの発展形ともいえる解析・分析などをするCPS4Dのことも言及していただきありがたい。さらに、事業所で活用できるツール、情報共有のツールの整理なども、非常に的確にされているのかなと思う。

SIP4Dってどうしても、各機関で情報を共有する仕組みであるため、消防が得意とする、重視する即時性というものには劣る、あるいは事業所の細かい情報などを伝達するツールとしては向かない側面があるが、その辺りも的確に表現いただいて、Lアラートやチャットボットとの組合せみたいなことが重視されるというのは、私どもも強く認識しているところであり、引き続き、Lアラートあるいはチャットボット等、ほかの情報共有ツールとの連携を図って、研究開発を進めていく所存である。

さらに来年度からは、自衛隊との連携、消防・警察・自衛隊というのがやはり現場では非常に主要な機関になるわけですが、他の実働機関との連携も進めてまいるので、今後とも、現場のことをよく御存じの皆さんの御指導をいただきながら、実効性のあるシステムとして開発を進めるので、よろしくお願ひしたい。

【座長】 力強いお言葉で、これからも期待したいと思う。

と資料の提供の時期が遅くなってしまったので、あまり細かなところまでは見られていないかもしれないが、報告書については、別途意見を出していただいても構わないか。

【事務局】 そのとおりで、また最終的に座長である大谷座長に御確認いただかなければい

けない点もあるので、できれば今日から1週間以内ぐらいに、御意見があればいただきたい、私どももできる限り反映させていきたいと思っている。

【座長】 事務局から説明があったが、まだ細かいところまで目を通していないと思うので、御意見、御質問等がありましたら、1週間以内ぐらいに事務局に伝えていただければ結構かと思う。それをまとめた上で、最終的には報告書については一任いただければと思う。よろしいか。

【委員】 1点だけ。非常にSIP4Dの宣伝もしていただいたので、いろいろなところに我々もこの報告書を紹介したいと思うが、最終的な公開というのはいつ頃の予定か。

【事務局】 この報告書につきましては、できる限り年度内に公表したいと思っている、報道発表等をする際には、案内を差し上げる。年度内を目指している。

【委員】 よろしく願う。

【座長】 年度内ということで最終版を確定しなければいけないので、早めに、御意見があれば寄せいただきたい。

w e bは意見を出すというのは難しいというのは経験するところであるので、御意見を別途、寄せいただきたいと思う。

(3) 議事3 その他

【事務局】 追加意見あれば3月24日、1週間後の3月24日までにお知らせ願いたいと思う。

また、報告書だが、年度内ということで、ホームページ上で公開を予定している。また、令和2年度の検討会の成果としまして、危険物施設の風水害対策ガイドラインに今回のフローチャート例を追記したものを通知する予定である。

最後に2年間にわたりまして御検討に御参画いただき、大変ありがとうございます。また、特に今年はコロナの影響で、通常やっている対面での会議の開催がなかなか実施できないという非常に不自由な中、関係の皆さんの情報提供をいただきながら、何とか報告書案はまとめることができたということで、大変感謝している。

我々としては、なるべく早くこの報告書の提言を踏まえて、ガイドラインの改定もでき得れば年度内に行ってまいりたいと考えている。

また、若干余談的になるが、通常、危険物の事故対策の場合は消防法の枠組みにのっとりて実施をするということがこれまでの通例であるが、昨今の風水害を踏まえまして、また、

その施設内にとどまらず周辺地域にも影響を及ぼす事案も発生しているという中では、災害対策基本法の枠組みのほうも一部修正をしながら対処するという、今までと少し取組の進め方が違うやり方も導入している形になっている。

消防機関側、ましてや実際に取り組まれる事業者側でも、どう進めていいかわからないというところが非常にあったのではないかと思うが、今後、報告書の公表、ガイドラインの改定にとどまらず、我々が収集した事例については随時周知をしていくような工夫もしていきたいと思っている。

本検討会にはいろいろな事業者団体の方や消防機関に御参画いただいているので、引き続き、今後の風水害対策についてもいろいろ御協力いただきたい。

【座長】 本日予定した議事は全て終了ということになった。

以前であると、風水害というのは梅雨の時期から台風の時期ぐらいのイメージを持っていたが、ここのところ、初夏というか初春というか、春先とか、場合によっては大雪みたいな話だと、冬場であっても雪がたまって洪水になってしまう、1年中もう風水害というのを考える必要がある。雪害も含めてということになるかもしれないですが、というような、これも温暖化の影響なのか、気候変動ということかもしれないが、規模が大きくなっている。

ぜひ、今回まとめていただいた報告書、フローチャートとかチェックリスト等は現場で使いやすいものになっていると思うので、活用いただき、風水害による大きな災害が発生しないようにということで、役に立てていただければと思う。

【事務局】 以上をもって、危険物施設の風水害対策のあり方に関する検討会（第3回）を閉会とさせていただきます。長きにわたる御審議、御協力、お礼申し上げます。

以上